

【記録的な大雪 登下校等お世話になりました】

2月14日から降り続いた雪は、120年ぶりの記録的な大雪となりました。

日曜日に校舎の状況を確認するために車を雪の中から掘り出し学校に向かいましたが、国道その他の幹線道路が渋滞していて、長尾小学校に到着することができませんでした。月曜日は早朝に家を出て国道を避けたルートでなんとか長尾小学校に着くことができました。あまりの雪の深さに長尾小学校まで車を入れられないと思っていましたが、日曜日に近所の方が学校の東門から裏、プール脇から職員用玄関までを重機で雪かきをしていただいていたので、車で駐車場まで入ることができました。



【枝に雪玉をつけてだんごをつくる4年生】



【雪だるまの前で記念写真 1年生】

また、各登校班もそれぞれ登校の仕方を検討していただき、安全に配慮した登校をさせていただきました。通学途中で転ぶ子供はいたようですが、大きなケガもなく子供たちは登校して来ることができました。

久しぶりに登校した子供たちは、大量の雪で、雪合戦をしたり、雪だるまを作ったりして、今までにない雪国生活を楽しんでいました。また、5、6年生は校舎の雨漏りを防ぐために、屋上に溜まった大量の雪の除雪を手伝ってくれました。

今回の大雪を通して、保護者の方々・地域の方々の支援、教職員の団結力、子供たちの学校を思う気持ち、友だちの絆などさまざまなことを感じることができました。

今回の大雪に対して、保護者の方々・地域の方々に数々のご支援をいただいたことにあらためて感謝申し上げます。今後とも長尾小学校の教育に対しまして、ご理解とご協力をお願いします。

月曜日、火曜日と職員総出で、雪かきと児童玄関、1・2年、4組、5組までの道づくりに追われました。水曜日は、次の日の子供たちの登校に備えて、校区に分散して通学路の安全確認を行い、午後は国道353号線の歩道に子供たちが歩ける道づくりを全職員で行いました。また、近所の保護者にお世話になって、まだ多く雪が残る部分を重機で端によける作業をしていただきました。

木曜日はスクールバスが運休のため、保護者の送迎をお願い

しました。また、



【屋上の雪かきをする5・6年生】

